



Title	外国語教育の新しい局面(6) : Facets of Foreign Language Teaching Today はしがき
Author(s)	力武, 京子
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2016, 2015
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/57350
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

はしがき

「言語文化共同研究プロジェクト 2015」の報告書として編集された小冊子「外国語教育の新しい局面(6)」をお届け致します。これは大阪大学大学院言語文化研究科においてフランス語の授業を担当している外国人教員1名、ドイツ語の授業を担当している教員1名、そして博士後期課程在学の学生2名(本冊子公刊時点で1名は学位取得済)による共同研究の報告です。

4名の執筆陣に共通するテーマは「外国語教育の新しい教育法、新しい取り組み方」です。本誌では、フランス人教員によるアカデミックライティングの基礎として“dissertation”の書き方を教える取り組み、ドイツ語担当の日本人教員によるスマートフォンやiPadなどのICT機材を利用した学習者の動機づけと自律的学習を促す授業の試みに関する報告がなされています。

また、博士後期課程在学学生2名には、ドイツ在住の日本人留学生のドイツ語学習の現状について実地調査した論文、さらに中国の「観光日本語」を学ぶ大学生、専門学校生の現状調査と今後の改善すべき点について「教師の役割」について述べた論文を掲載いたしました。

本誌が外国語教育および研究において僅かなりとも参考になれば幸いに存じます。

2016年5月
(文責：力武京子)